



## おかむら通信 第59号

平成22年3月

今年は1月1日に夜間小児救急当直などがあり、正月中は、とにかくあわただしい2010年突入でした。さあ今月3月になってやや内外の動きも穏やかになりつつありますが、ひとつずつ大事にやりとげなければならない課題が継続します。皆様が元気に明るくしっかりと日常の生活、お仕事ができるように最善の努力をいたします。カンボジアで、中国・華僑の方々の正月のにぎやかさを経験しましたが、私にはこの年度末が本当の年の区切りに思えます。

当院の変革 (change) の一つとして、今最も進化したCT「マルチプルスライスCT、Multi-Fit CT ECLOS」を導入します。撮影時間短く、被ばく量も少なく血管、骨の立体画像・気管支の内腔像・メタボの断面、肺気腫の病変面積測定なども行えます。また当院のホームページを改良します。みやすくわかりやすい、皆様ができればチャットに参加できるものを求めてゆきます。電子カルテはすでに新式に改良しましたが、データを電子化して審査会のほうに送れるようにします。何を言いたいかという、カルテ内の診療内容も、皆様へ請求する診療代の詳細も、医療のレベルも公にかつオープンになるということです。

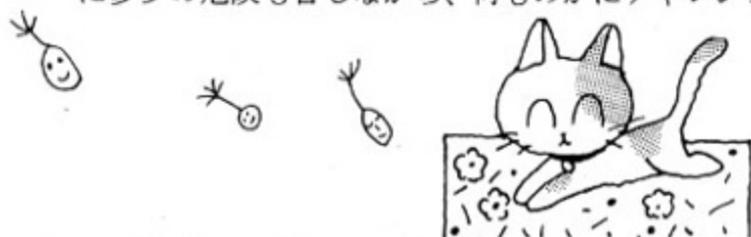
### 院長より

#### ① 高血圧症と自宅血圧測定の大事さ もう一度。

ありのままの血圧をご記入ください。院内の血圧値で薬の量などを決めるのは大変危険です。自宅での測定値をみて決めさせてください。高血圧症の方には、潜在的に 糖尿病、腎障害、脳動脈硬化、冠動脈硬化 (心疾患) が隠れていたり、体重増加、水分とりすぎ、喫煙、アルコール多飲により病状は悪化します。薬を飲むのは、いわゆる急激に起こる脳溢血という事故を未然に防ぐためです。

#### ② カンボジアに行ってきました。大変、素晴らしい貴重な経験をしました。行ってみなければわからないものですね。「人間とは何か」という哲学的な思考も経験しました。現地でボルボトの成した行為もわれわれ日本人の態度も現地の人々や世界から来る奉仕活動をされる方々も含めて。掲示板で、4回シリーズ (1回3週間掲示になるかな?) にします。どうぞ、ごらんください。

#### ③ いつも、お話していることですが、病気はほとんどだれにでも起きます。それをどれだけ前に (1週間前、1か月前、半年前、数年前に、) その発症を予測し手を打つかです。患者さまの皆様とともに考え、無理なく、おおらかに多少の危険も冒しながら、何ものかにチャレンジしながら幸せな人生のた



めに貢献できたらと考えています。ご自分もご自分の医療、治療におおいに参加しましょう。

- ④ たくさんの情報で頭の中が「ワヤヤ、」になっている方がおられました。選択する治療手段が多すぎるのです。カンボジアの極貧の子供たちは満足におトイレもなく手を洗う水も足りません。極端にわれわれとは受けられる医療から遠ざかっているのです。プノンペンで国会議事堂でお会いした国会議員がわれわれの中に助産師がいるのを見つけ、新生児・出産による死亡率の高いタケオ州に是非来年も来て今度は助けてください、と真顔で訴えていました。薬もない、看護師も医師も都市以外にはいないのが現状です。
- ⑤ カンボジアで感じたこと、断片的ではありますが、「相互の思いやり」が何よりも増して大切であることを痛感しました。人はやはりどうしても自己中心的であり、道から逸れようとします。そのたびに自己をまん中に引き戻すことができるかどうかで、そのひとの人間性が問われるのです。プノンペンで出会った、エリートともいえる英国人、フランス人、インド人たちが、きわめて忙しい自分の仕事を抱えながら、カンボジアの困っている子供たちのために医療、教育、経済的な援助、貧困から救うためのあらゆる努力を試みていることに感銘しました。その一人は、フランスの国立大学病院の院長で、私と全く専門が同じ（胃腸科外科学、総合診療）で当地におもむき奉仕活動をやっていました。年齢はそう若くはありません。

#### 患者さんから

- ① 「診療開始時の患者さん受付の順番の決め方がわからない」：スタッフのカンファレンスにて検討し、対策を練っています。
- ② 「2時間以上の待ち時間はどうかしてほしい」：その通りですね。スタッフを増やしたり、院内の連携をうまくとるようにしてゆきます。あと、何人待ちか、などについてはスタッフに気軽にお聞きください。
- ③ 「高齢の方の腰痛、肩などの痛みへの対処をもっと増やしてほしい」  
どうしても重症の患者さんの応急処置が（手術、神経ブロックも含め）優先され、確かに対処の機会が減っていました。レーザー、キセノン光線、けん引なども利用していただけるよう機会を増やします。

院長の仕事コーナー 2月 紙面の都合上以下にとどめます。

小児夜間急病診、EMI ネット有識者の集まり、HP改良などございました。



そろそろ春が近づいて来まいに、  
花冷えの季節でもあつまいに、  
皆様体調管理に気をつけて  
下さい — 石島 —

